

平和の「願い」を「思い」に そして「行動」に



70才となりました。1947年生まれでこの年に憲法が制定されました。2年後に中国が誕生しました。戦争世代の親のもとで、六軒長屋に住み七輪で煮炊きをし、たまに銭湯に行くひもじい生活でした。学校では給食の脱脂粉乳をのみ、校庭のプレハブ教室に詰め込まれての小、中学校でした。高校には60年安保の余韻が残り大学に入るとキャンパスは大学闘争が燃え上がっていました。授業も少なくレポート提出で進級する状況でした。大阪万博の年に企業に入り、数年はとまどいながらも世は高度成長、若き企業戦士となって働きました。

今、70年を振り返って思うのは、やはり日本が戦後平和であったことのありがたさです。戦争に駆り出されることもなく、戦火に逃げまどうこともなく、家族を引き裂く深い悲しみを体験することもなく日々の生活が平和に暮らせたのです。

朝鮮戦争、ベトナム戦争、そして世界各地で頻発する戦争や紛争を聞くにつけ、そこに住むひとりひとりの生き死にの壮絶さを思わずにいられません。こどもや孫たちが同じ悲惨さにあうことはあってはならないのです。

元防衛官僚の柳澤協二さんは「非核・平和憲法は日本外交の財産」と言います。戦後70余年戦争のない国であったのは、多くのひとびとが平和を願い、平和憲法を受け入れ、日々の平和な暮らしを積み重ねてきたことにあると思います。アメリカに巻き込まれるだけでなく、日本が他国と戦争することを避けなければ平和に生きていくことはできません。

平和の「願い」を平和への強い「思い」として今年が平和への今一歩踏み出す「行動」の年でありたいと私は心に刻んでいます。

(春日台 Y.O)

2月18日(日)「11年のつとめ」成功に向けチケット普及にご協力をお願いします。

《 例会と総会の お知らせ 》

- **1月20日(土)** 西区民センター2階 第2会議室 14:00~16:00

「沖縄のDVDをみる会」～ドキュメンタリー いのちの海 辺野古大浦湾～
先月お知らせした内容を変更します。最新の辺野古ドキュメンタリーをみて理解を深めましょう。
< 参加費 300円 >

- **3月31日(土)** **2018年度総会を行います。**ご参加よろしくをお願いします。

西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00



Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★ 毎月一回、西神中央駅前「集団的自衛権に反対します」のアピール行動を続けています。

★ 次回は **2月1日(木) 16:00~17:00**

12月9日 望月衣塾子（東京新聞記者）さんの講演会

『今なら止められる武器輸出～戦争ビジネスに舵をきらせるな～』

この日望月さんは、第23回「平和・協同ジャーナリスト基金賞」奨励賞の授賞式であったが、そちらには代理をたてられ、本講演会に駆けつけてくださった。

「武器輸出三原則が事実上撤廃されてゆく過程や日本企業が武器の生産・輸出に傾斜していく経緯がリアルに描写され、現状への警告となっている」ことが授賞理由とされた。

1967年佐藤栄作総理は、武器輸出を禁じた武器輸出三原則を国会答弁で表明した。それ以降政府は武器輸出に慎重な態度を取ってきたが、2014年4月武器輸出を認める防衛装備移転三原則が、第2次安倍内閣で閣議決定された。

解禁して3年たつが、日本企業には思わしい結果がでていない。武器輸出の試金石であった「豪の潜水艦建造事業」は、官民合同チームで売り込みを図ったが、2016年4月豪政府はフランス企業を選定し、日本は脱落した。

この時も、潜水艦は全て機密の世界であり、技術流出のリスクが懸念されていた。これまでも、欧米軍事企業から、ビデオカメラ、磁性材料などの民生技術が狙われてきた。

防衛省の助成金や米軍資金が、大学や民間の研究機関に流れ込み、この分野での産官学連携が強まってきている。しかし、無人戦闘機部門をはじめ欧米との技術格差は大きい。

2014年末、無人偵察機としてグローバルホークを選定した。地上の設備などを含めて3機で510億円。さらにきわめて高い運用費が必要であり、防衛省幹部は「政治的な意味で米国に買わされた」とアメリカの武器政策に反発している。

こうした声を無視して日米首脳会談で、トランプ大統領の「米国製武器をもっと購入を！」をうけて安倍首相は「米国の武器を買い、量的質的拡大を！」と応えている。

最後に彼女は幣原喜重郎の言葉を引用しつつ、「日本にとって、世界にとって、本当にこのままで良いのか」と強く訴えかけた。（春日台 A.M.）

12月16日

～ざっくばらんに語ろう～

運営委員のOさんから、国民投票がおこなわれるかもしれない中で、今の現状について冷静な分析や提案がありました。

参加者が共通して感じていることは、「マスコミの酷さ」でした。沖縄の問題や原発再稼働停止の判決など、私たちが知りたい事はなかなか報道されない。

また、私たちが、国民投票で勝利するには草の根の運動を拡げることが重要だと言う意見がでました。その為には、身近な人に声をかけてみよう。ご近所と話をしてみよう。（カラオケなどでも気軽に話をしてみる）署名が断られた経験を持ち寄る・・・など、具体例もだされました。

そして、憲法9条の3項に自衛隊が明記されることについて、例え話での説明に、憲法改正の恐ろしさを感じた。参加者一人ひとりが、危機感をもっている。それを何とか、形にしたいですね。（K）



2018年1月 発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai/>

〔連絡先〕 TEL 078-991-1955（市原）

公式HP更新しました。
毎月充実のエッセイ♪
「西神9条」で検索してね



今年は沖縄県民の闘いに寄り添う1年に！

1月22日から通常国会が始まりました。その国会冒頭(1月25日)衆院本会議の代表質問で、共産党の志位委員長が相次ぐ米軍事故の異常さを質したときに、「それで何人死んだ」とヤジを飛ばした議員がいました。松本文明内閣府副大臣でした。1月28日告示、2月4日投開票の沖縄県名護市長選挙に影響すると見た官邸筋が、副大臣を辞職させて(26日)、事態收拾を図ろうとしました。

この辞任劇を報じた地元紙「沖縄タイムス」は、「開いた口が塞がらない。まるで問題を起こした米軍よりも県民を責めるような口ぶりである」と糾弾しました。また、1月29日の衆院予算委員会で立憲民主党の川内議員は、「ヤジは沖縄県民への暴言・冒瀆である」と断じ、安倍首相の「沖縄県民に寄り添いながら」は口先だけではないか、と質問したところ、安倍首相はようやく謝罪をしました。

昨年12月に普天間基地の近くにある保育園と小学校に米軍機部品や窓枠の落下事件がありましたが、もしも園児や児童の上に落下していたら大変な事態になっていただろうと、身震いする思いです。米国に対しては卑屈に、沖縄県民には強権的にふるまう安倍内閣の属国ぶりが沖縄にはっきりと表れています。米軍機が夜間無灯火、低空飛行などの傍若無人の態度をふるまうのは、「憲法よりも日米安保条約が上にある」と日本政府が考えているからです。本土に住む日本人として、沖縄県民に米軍の基地負担を強いられることを、これ以上許してはなりません。

今年は沖縄イヤーにしていきましょう。2月の名護市長選挙は残念な結果に終わりましたが、11月に行われる沖縄県知事選挙には最大限の支援を届け、普天間基地即時撤去、辺野古新基地建設反対の声を日本国民の総意として挙げていきましょう。(竹の台 M.H)

11周年のついで「前泊博盛講演会」 なでしこホール 2月18日(日) 13:30開演

● 3月31日(土) 2018年度総会 西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00

一年間の活動をどうすすめるか話し合う総会にぜひご出席下さい。

一年間の活動を支える 会費納入もよろしくお願いします。

● 4月21日(土) 4月例会 西区民センター2階 第3会議室

14:00~16:00 (内容、講師は未定)



Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★ 毎月一回、西神中央駅前「集団的自衛権に反対します」のアピール行動を続けています。

★ 次回は **3月1日(木) 16:00~17:00**

いのちの海 辺野古 大浦湾 (1月例会)

1月20日のわが9条の会の例会は、DVD「ドキュメンタリー いのちの海 辺野古 大浦湾」を観て、20数人の参加者が思いを語り合いました。人魚のモデルといわれるジュゴンがゆったりと泳ぎ、色とりどりのサンゴ礁が美しく、その産卵のときには幻想的な光景をくり広げる海、ウミガメの産卵する砂浜、マングローブの生い茂る河口、ヤンバルの森。山から流れるきれいな水が天然記念物アマモを育てジュゴンがそれを好む、山と川と海とがひとつとなり、その中で人々のやさしく温かな心を育ててきた自然豊かな辺野古・大浦湾。

自然の宝庫のような辺野古・大浦湾を、政府は今、埋め立てて滑走路2本を整備し、ヘリ空母が横付けできる岸壁を築き、今後200年は維持できるといわれる強固な最新鋭の米軍基地を作ろうとしています。映画は、こうした美しい自然と工事着工を背景に、沖縄戦で多数の命が奪われ大きな犠牲を強いられたあとに、さらに生き残った人々をよその施設に収容し、その間に盗びとのように、農地を取り上げ、コンクリートでうち固めて基地を作り上げた歴史、さらに

また婦女への殺害・暴行、オスプレイ墜落など許しがたい米軍兵士の「犯罪」の数々、そして今、基地建設反対の力強い闘いを進めるオール沖縄の人々の生々しい声を伝えます。「校長以下、師範学校生徒485人のうち309人が犠牲となりました」「沖縄を守るという名目で、本土から多数の兵隊が来て基地を作り、私たちだけでなく沖縄県民を根こそぎ動員して、あの地獄のような沖縄戦を戦ったのです」名前を刻した慰霊碑の前で静かに語る元同級生の老紳士。

「麻酔がほとんどない中、私たちの持つロウソクのあかりでけがをした兵士の手や足の切断手術に立ち会わされ、『切らないでくれー』と泣き叫ぶ兵士を前にも見ることができず、と、『もっとちゃんと照らせ』と叱られた」と語る看護要員として動員された元女学生。「沖縄の痛みを分かち合う、普天間の痛みを取り除くといいながら、これを絶好の機会として、辺野古に痛みを押し付けてきた」と闘う住民。座り込みのそばで裏で裏で、無抵抗を貫く人々を一人一人ごぼう抜きにする警察官、さんしんの音は高まる。苦しくそして悲しい響き・・・次々と映し出される美しくも過酷な映像に、私たちの目と心はくぎづけとなりました。

(I. T)

当日、名護市長選「稲嶺ススム市長」の選挙カンパを募り、1万円集まり「稲嶺ススム後援会」に送りました。ご協力ありがとうございました。残念な結果となりましたが、「工事はまだ予定の1%にも満たない、止めることはできる。諦める必要はない」と語ったそうです。(そうだ!!)

2018年2月 発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai/>

[連絡先] TEL 078-991-1955 (市原)

公式HP更新しました。
毎月充実のエッセイ♪
「西神9条」で検索してね



～西神ニュータウン9条の会 11周年のつどい特集～

記念講演

『憲法と日米地位協定～沖縄から“日本”がみえる～』

前泊博盛(沖縄国際大学教授)

本論に入る前に、今日の問題について言及された。「東京 MX テレビ・ニュース女子」「北朝鮮問題」「自衛隊の空母化」「オスプレイ問題」等々。

たとえば、2017年3月の北朝鮮ミサイル発射について、朝鮮中央通信は、金正恩が、在日米軍基地を攻撃する任務を負った軍部隊による4発のミサイル発射実験を指揮したと伝えた。これまでは安保があるから抑止力になるといわれていたが、これは安保があるから攻撃目標になるといっており、まったく逆転している。

2016年12月にオスプレイが、名護市海岸に墜落した。しかし、これを「墜落」と報じたのは、『琉球新報』のみで、他社はアメリカですら「crash」としているのに、政府発表通りに「不時着(水)」と表現した。なぜ事実を軽く表現するのか問題である。

つぎに、憲法をも超える権限が与えられている日米地位協定の問題点を具体的に示された。

普天間基地はクリアゾーンがないために、本来飛行できないが、地位協定によって日本の航空法が免除されているために離着陸が可能となっている。国内法が蔑ろにされている。

オスプレイは危険性が高いので、米国では人口密集地は飛行禁止となっているが、日本では極力避けるといって事実上飛行が容認されている。

また同じ地位協定でも返還時にドイツでは原状回復義務が課せられているが、日本ではそれは日本側の責任となっている。汚し放題、使いっぱなしの地位協定となっている。

質疑応答の中で、興味深い話がいくつか飛び出した。

辺野古基地新設を食い止めてきたのは、市民の基地反対運動であって必ずしも行政の力ではない。

翁長知事は、もしかすれば「トロイの木馬」ではないかという話は、正直驚いた。

最後に、日本の安全保障を考えるさいに、米国一国とだけではなく世界の多くの国々と安全保障条約を締結して仲良くしていくことが大切であると結ばれた。(春日台 M)

★3月31日(土) 2018年度総会 西区民センター2階 第3会議室 14:00～16:00

3000万署名を広め、一年間の活動を話しあいましょう。会費納入もお願いします。

★4月21日(土) 4月例会 西区民センター2階 第3会議室 14:00～

★5月3日(祝) 戦争させない9条壊すな! 兵庫憲法集会 14:00～ 神戸東遊園地



Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★ 次回は 4月1日(日) 16:00～17:00 西神中央駅前広場にて

11周年記念つどい アンケートの結果

- 年代、性別は？

年代	女性	男性	年代	女性	男性
30代	1人	0人	50代	3人	0人
60代	7人	11人	70代	7人	5人
- どちらからいらっしゃいましたか？
 - ・西神（12人） ・西神以外の西区（9人） ・西区以外の神戸市（8人） ・その他（5人）
- この集いをどのように知りましたか？
 - ・自宅に配布されたチラシ（5人） ・知人から（22人） ・その他（7人）
- オープニングのエイサーOhanaはいかがでしたか？
 - ・沖縄の風が感じられて良かった。 ・腹の底に響く太鼓の響き素晴らしかった。
 - ・歌詞の意味がわかればもっと良かったです。 ・エイサーは良かったが講演だけで良かった。
 - ・心に響き、沖縄の人々の故郷を想う気持ちが伝わってきました。
 - ・迫力があつた非常に良かった。 ・もっと手拍子をとって楽しめたかった。
 - ・若者、子どもさんから元気をもらいました。 ・子どもが出演したのが良かった。
- 前泊博盛さんの講演はいかがでしたか？
 - ・テンポのいいお話で知らないことがいっぱい聴き入りました。
 - ・一昨年に平和学習のため沖縄に行き、沖縄や平和のこと9条のことに関心を持ちました。
 - ・報道の裏側が理解できた。 ・ユーモアがあり、わかりやすく問題点を把握できた。
 - ・衝撃的で勇気がわいてきた。民主主義は体を張って戦って勝ち取るものと知った。
 - ・知らなかったことが多く、勉強の必要性を感じています。
 - ・これからニュースや新聞をよく読み、周りの人にできるだけ伝えたいと考えてみます。
 - ・日本国憲法の上位にある日米地位協定がよく理解出来ました。日米による沖縄の植民地化、沖縄差別はアメリカの属国である日本の政治体制そのものだと思う。
 - ・改めて沖縄に置かれているひどさ、日本政府は国民を守る気がない。
 - ・裏話、本質の話が多く勉強になったが、ポイントが絞りづらかった。
 - ・真実を伝えられていないこと、安保条約がいかに日本の安全を脅かしていること、沖縄の基地被害の認識、名護市長選は貴重なお話でした。 ・沖縄の問題は本土の問題。
 - ・若い頃は沖縄によく行ったが年金暮らしで今はテレビだけ、また沖縄に行きたい。
 - ・死体のじゅうたんが浮かび目が一瞬うるみました、沖縄戦どんな3ヶ月だったのかと・・・
- その他意見
 - ・若い人が少ない ・質問回収時間を利用して前泊さんに質問タイムがとても良かった。
 - ・毎年、楽しみにしています。日頃の活動に感謝します。 ・もっと多くの方に知ってほしい。

辺野古基金へのカンパは、42000円集まりました。
ご協力ありがとうございました。

2018年3月 発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai/>

〔連絡先〕 TEL 078-991-1955（市原）

公式HP更新しました。
毎月充実のエッセイト
「西神9条」で検索してね



一人ひとりがささやかな動きを

平和な光景

孫とよく遊びに行った西神中央公園内の遊具公園。淡い新緑に包まれ、パパやママと遊ぶ子供たちの大きな声が聞こえてきます。この上ない平和な光景です。



南北の話し合い

1950年の朝鮮戦争以来、21世紀になっても未だ分断された世界で唯一の民族。その南と北の首脳が、軍事境界線を南へ、北へ行き来して笑顔で握手をしました。二人だけの対話も含めて南北の話し合いが行われ、「板門店宣言」が作られました。まだまだ、思惑や疑念、不安が残されています。間違いなく、“対話”と“話し合い”は朝鮮半島の非核化と北東アジアの平和に向けた一歩になったのではないのでしょうか。

安倍内閣の民主主義への冒涇

財務省の公文書改ざん、加計学園での首相の関与、自衛隊・防衛省の日報隠ぺい、財務次官のセクハラと擁護する財務相等々、数えきればきりがない民主主義、国民主権への冒涇が続いています。私たちの怒り、イライラ感は満ち満ちていて、内閣支持率は大きく低下しています。

一人ひとりがささやかな動きを

私たちはこの怒りや平和への想いを、ささやかでもできる行動（例えば、家族や友人との話し合い、署名活動や集まりへの参加など）につなげ、安倍内閣による憲法壊正を阻んでいきましょう。私には平昌での小平奈緒、李相花二人が抱き合った笑顔とリスペクトが思いだされます。武力や戦争でない、“対話”と“話し合い”による平和な21世紀を作っていきましょう。

たけし

例会のお知らせ

- **5月19日(土)** 西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00

カフェド・けんぼう「東アジア世界の一員として」~考古学からみた日本と日本人

<お話し> 元神戸市埋蔵文化財センター所長 **渡辺 伸行さん** (狩場台在住)

参加費 300円

※ 詳しくはチラシをご覧ください。



- **6月16日(土)** 西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00

内容は未定

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★ 毎月一回、西神中央駅前で「改憲No! 9条壊さないで!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は **6月1日(金) 16:00~17:00**

4月例会報告

「りこちゃんに沖縄のお話し
聞きませんか」(4/21)

この日話してくれたりこちゃんは働きながら学ぶ神戸外大4年生。お母さんは辺野古にお住まいで頑張って座り込みをされているそうです。りこちゃんは多忙な中、沖縄の現状をより多くの人に伝えるために年数回沖縄に帰ります。直前に撮った沢山の写真を紹介しながら名護市長選挙の結果から話しが始まり、辺野古の工事の状況、工事現場ゲート前の様子等をリアルに伝えてくれました。

名護市長選では、自民党国会議員100人を投入し、菅官房長官が直接、中小企業経営者に稲嶺候補落としての電話をかけ、経営者は労働者から「誓約書」を取るなど、異常な選挙であったことに驚きました。座り込み現場の写真のなかに「不屈1,326日 2月21日」の看板を撮った1枚があり、その長さと思いの深さに万感胸に迫るものがありました。

そして、最後に見せてくれた大浦湾のDVDは、見たことのないサンゴの森や魚たち、この貴重な自然が壊されようとしていることに憤りを感じました。お話し後のミーティングでは、「オール沖縄」に励まされてきたこと、「沖縄から日本が見える」の思いを新たにした等の意見が出されました。参加者は16名でした。(竹の台 T)

辺野古ゲート前連続6日間500人集中行動

護岸工事が始まって1年目の4月25日を前後して4月23日～28日の6日間ゲート前に「500人結集」が行われた。工事車両用ゲート前で座り込んだ人を機動隊3人でごぼう抜きにする。ゲート横歩道に沿って縦列駐車した機動隊車両(カマボコと呼んでいる)と機動隊で壁を作り(歩道上簡易監獄)、拘束した人々を押し込むように閉じ込める。カマボコからの排ガスと熱気の中解放されるのをただ待つ。

そんな中、男性が一人芝居を始めた。ベトナム帰還兵故アレン・ネルソンさんの「9条への生環」でした。男性は東京から駆け付けた右田隆さんで路上一人芝居をされている方でした。

その場にいた人は感動し涙が溢れてきたそうです。

海の向こうでは平和の風が吹いているのに新基地建設を強行するこの国はなんなんでしょう!?

(「右田隆 9条への生環」で検索してネットで見ることが出来ます。)

(檜野台 ラベンダー)

他団体のお知らせ

前川喜平さん講演会

個人の尊厳を大切にする日本国憲法と教育

日時：5月26日(土)開演 19時～21時

場所：兵庫県民会館9階けんみんホール

参加費：1000円

主催：5・26 前川喜平さん神戸講演会

公式HP更新しました。
毎月充実のエッセイ♪
「西神9条」で検索してね



2018年5月 発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



晴れた五月の青空に…♪とメーデー歌に歌われているように、5月3日、東遊園地に、“西神ニュータウン9条の旗”が、薫風にゆったりたなびきました。

戦争させない 9条壊すな！

5・3 兵庫憲法集会



主催は、5・3総がかり行動兵庫県実行委員会。普段は、なかなか、共同での運動が広げられない、護憲運動では“9条の会”や、“憲法いかす会”が、永年別々のメーデーを開いている労働団体の“連合”や“全労連”、そしてたくさんの市民団体、個人が「戦争させない 9条壊すな」の名のもとに一堂に集まり、9000名の大集会になりました。

懐かしい高石ともやさんのフオークにみんなが口ずさみ、ハッキリとよく声のおる講談師神田香織さんの政治批判の講談には拍手喝采、そして若者の「決意表明」など集会はあっというまに進みました。

西神ニュータウン9条の会は、“西神ニュータウン9条の旗”のもとに、22名が集まり、ワイワイ和やかに、パレードを大丸前まで行いました。

決算文書の改ざん、交渉記録の破棄等々その答弁を繰り返す安倍内閣。国民から見れば、あのアメフトの日大のM君の自らの誤りを率直に認め、謝る真摯な若者に比べ、言葉にならない安倍内閣の“情けなさ”。

市民の間に渦巻く安倍内閣への怒りと不信。私たちは、その市民と“5・3憲法集会”のように、より広く深く手をつなぎ、9条を、平和を守る運動をいっそう広げていきましょう。(たけし)

例会のお知らせ

- 6月16日(土) 西区民センター2階 第3会議室 14:00~16:00

カフェ・ド・けんぼう 「いま、9条改憲をめぐる動き」

<お話し> あすわか弁護士の会 矢木和也弁護士

参加費 300円

※ 詳しくはチラシをご覧ください。



- 8月18日(土) ミュージカル劇団「ミックスジュース」公演計画中

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を！

★ 毎月一回、西神中央駅前「改憲 No.1 9条壊さないで！」のアピール行動を続けています。

★ 次回は 7月1日(日) 16:00~17:00

渡辺伸行さんのお話

(元神戸市埋蔵文化財センター所長)

・日本列島の生い立ち

3000万年前ユーラシア大陸から地殻変動で分裂、プレート境界で陸地が隆起し山脈に日本列島誕生

・列島への人の移動(旧石器時代)

氷河期に大陸から移動。狩猟の遊動生活。

・縄文世界の交流(農耕のない新石器時代)

1.2万年前の間氷期に海面上昇で日本海が誕生。縄文人は旧石器人と大陸渡来人と融合。南九州で定住生活。土器などに中国、朝鮮文化の影響。

・倭人の東アジアへの登場(新石器、金属器時代)

大陸、朝鮮の渡来人によりBC10c九州で稲作農耕文化、社会体制などが伝播。倭人は縄文と弥生形質が融合して誕生。邪馬台国

・国家形成(1600-1500年前鉄器時代)

国家意識のめばえ。ヤマト王権、古墳。百濟滅亡で大量の渡来、倭の支配層にも。文化共有と同化

・仏教文化の流入と文化摂取(1450-1250年前)

538年百濟から仏教伝播。遣隋唐使。律令国家

・むすび

2000年の歴史から日本が東アジア文化共同体の一員としていかに形成されたかが良く分かる。今後、日本にとって東アジア諸国との善隣友好関係こそが肝要。(文責Y.O)

公式HP更新しました。毎月充実のエッセイ♪
「西神9条」で検索してね



5.3 有明防災公園での憲法集会に娘と参加。早めに行き舞台前の盛り付き席を陣取ったが、開始早々無数のカメラマンの脚立に邪魔されまるで見えない。後ろを見ると人々でびっしり！沖縄や徳島からの歌手の「楽しくやりましょう！同じアホなら踊らにや損々」に合わせて踊りだす人、プログラム裏に印刷された「9条改憲NO!」「安倍政権退陣」「いいね!日本国憲法」の6万人のプラカードが雨上がり浜風に揺られて躍る。

その後市民・学者・野党代表等のリレートーク。3000万署名は4月末1350万突破と報告。

「モリ・カケ、文書改ざん、セクハラ、日報問題などアベ政権は内政・外交共末期状態。が首相は改憲を決して諦めない。なら私たち市民が野党と連帯して退陣させよう!」「9条2項に自衛隊を書き込んでも変わらないというのが防衛相の下部組織の自衛隊を書き込むことで安保法制の下、アメリカの先兵になり世界中に出かけるお墨付きを与える!」等「ソウダ!」や「イネ!」の波。辺野古で何度も捕えられた山城博治さんも元気そう。

フクシマ、教育、働き方改革、貧困・格差等ありとあらゆる分野からの訴えがあった。中でも(吉本人気芸人らしい)おしどりマコケンの原発・政府批判のお笑い辛口コメントはインパクト有。マコさんは神戸出身!ケンさんは大阪出身だそう。是非西神にも来ていただきたいものと思った。(Heidi)

2018年6月発行:西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)

「くらしをまもる・へいわをまもる・みんなでまもる」

学生時代の友人を訪ねて、岡山の山深い町に行ってきました。新緑の溪谷に沿ってディ-ゼル列車は1時間半走り、着いたのは森林に囲まれた無人駅でした。友人は、この町で脳梗塞の後遺症をかかえながら40名余の成年後見のNPOを運営しています。

夕刻、蛙の鳴き声が響く町営の宿で食事しているとテレビに「米朝首脳会談決定」のテロップがながれていました。この前まで核兵器を含む武力衝突の脅しあいが続けられていたのです。1950年の朝鮮戦争は終わっておらず、今も長い休戦状態であることを伝えています。「北」のひとたちは、このニュースをどのように感じているのでしょうか。

車中で読んでいた本にこんなことが書かれていました。自衛官の話です。「自衛隊で飯を食ってる以上、命令があれば戦場に行かねばなりません。だからみなさんが、とんでもない命令を下す政府をつくらないでください。」

友人はこの町で「先生」と呼ばれています。町のひとたちの暮らしにかかせないひとになっていました。列車を待っていたのは老夫婦とわたしだけでした。

帰路、尾道を経て今治に渡ってみました。山深い森から瀬戸内にでると陽はかがやいていました。尾道・因島や今治では、1945年に米軍の大空襲で街にくらしていたおおくのひとたちが亡くなりました。

「暮らしの手帳」を創刊した花森安治さんは「くらしを犠牲にしてまで守る、戦うものはなんにもなかった」と終戦直後に語っています。



いま「北」のひとたちのくらしは、どうなっているのでしょうか。

友人は、戦争世代のひとたちと日々向き合ってます。（春日台 Y.O 記）

- 夏休みおやこ企画「ミュージカルを楽しもう」

**8月18日(土) 14時30分～ 竹の台地域福祉センターにて
ミュージカル公演「なが～いなまえのライオン」**

毎年、区民センターでたんぼぼお話し会(絵本よみかかせ会)を行っています。さて、今年はミュージカルサークル「みつくすじゅうす」さんがすてきな公演をして下さることになりました。

おやこでぜひご参加ください！（裏面に詳しく記載しています） 参加費 無料

- 7月例会はありません

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を！

★ 毎月一回、西神中央駅前「改竄 No! 9条壊さないで！」のアピール行動を続けています。

★ 次回は **8月1日(水) 16:00～17:00**

本当？憲法が変わるの？

安倍内閣は、自衛隊を憲法9条に明記しても憲法は変わらないと言っていること本当かな？

八木弁護士を招いてのお話には23人集まりました。パワーポイントで表などを使い丁寧にお話していただきました。

特徴的な内容を箇条書きします。

- ① 現在は、自衛隊は、憲法より下の法律の中であって、自衛隊をまがりなりにもコントロールできている。
- ② 安倍内閣は、そのワク内でも、安保法制で自衛隊を南スーダンなどに派遣したが、自衛隊員が他国の戦闘員を殺害した場合の処理方針などに不都合が生じた。

《9条の壁》

- ③ そこで、自衛隊を9条に明記して、「壁」を取り外して、憲法のワク内に組み入れようとしている。
- ④ 憲法のワク内で自衛隊と・人権条項（憲法13条―「個人の尊重・幸福追求権・公共の福祉」や18条―「奴隷的拘束及び苦役からの自由」など）が同じ重さになる。となると、表現や言論の自由はどうなるの？徴兵制は？などと、憲法が変質してしまう危険性をわかりやすく話してくれました。

あと、若者へのかかわり方や、人々の中へ憲法の変質の内容を、どう伝えていくか、楽しく、和やかに話し合いました。（たけし）

大学の保育科のOGが1990年「身近な場所で多世代に楽しんでもらえるミュージカル」との思いで“みっくすじゆうず”を設立されました。

幼稚園・保育所・小学校・児童館などで子ども向けのミュージカルを年間100公演程度行われています。台本・歌・ダンスなどすべてオリジナルです。

友情や家族、勇気と助け合いなどのテーマに笑いのエッセンスも交え、子ども達が登場人物に自分を重ね合わせができるような作品作りを心がけているとのこと。

また、子ども達に伝えたい「生きる力」の助けとなるメッセージをストーリーに入れていきます。

“みっくすじゆうず”は毎回、子ども達に素敵な夢と感動を与えてくださる皆さん方です。

夏休み特集（予定） お楽しみに！

8月18日（土）午後14時30分～

竹の台地域福祉センター2階

公演作品 「なが～いなまえのライオン」

（竹の台 M）

憲法25条をテーマにしたカンテレのドラマ

健康で文化的な最低限度の生活

7月17日スタートで毎週火曜夜9時。

原作（柏木ハルコ）は「このマンガがすごい2015」のマンガ部門で10位を獲得。

「生活保護」というテーマに潜む奥深い問題と新人ケースワーカーの成長物語らしい。

（ドラマ好きのラベンダー）



公式HP更新しました。
毎月充実のエッセイ♪
「西神9条」で検索してね。

2018年7月発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776（大西）



73年目の平和を考える夏がやってきました。平和と民主主義は、私たちの幸せで、豊かな生活を維持するために切り離せません。今、民主主義の基になる表現・言論の自由が、忖度・萎縮等により、その劣化と危機が叫ばれています。現役の吉岡一朝日新聞阪神支局長のリアリティあふれるお話を通して平和や民主主義を考えていきましょう。

「フェイク批判、朝日バッシング」の国際的意味—記者の取材の現場から—

7月14日、朝日新聞阪神支局長 吉岡一氏の表題の講演会に参加しました。大変興味深い内容でしたので、その大要を記します。まず、政府は嘘をつくと指摘。ブッシュは、イラク戦争開戦に際して「サダムはアルカイダを支援した。」「イラクは大量破壊兵器をつくっている。」と言ったが、現場でそれらがすべて嘘であることを確認した。

フセインは、アルカイダと戦争していたことは、アメリカも承知していたが、真逆の発言をしている。当時、小泉首相も「米軍はテロリストと戦っている。」とアメリカを後押ししていた。

2006年のイスラエル軍のレバノン侵攻では、非戦闘員への激しい空爆が行われた。各国の記者は、その惨状を命がけでカメラに収めた。われわれは、そうした背景も十分理解しないで、安全圏でその写真を眺めていたことに大いに自省した。今後、ロボット兵士や無人機（ドローン）の投入が増えるにつれて、ワシントンに居ながらにしてアフガンの女性や子供を標的にした攻撃が強化されていく。

記者は、事実を知りたい、政府が間違っておればそれを正したいという思いで、日夜頑張っている。そこに政治的背景はない。ただ、朝日新聞は権力と癒着していないのでバッシングを受ける。

そもそも情報には、(1)権力側からのもの(2)SNSで代表されるネット(一次情報)からのもの(3)プロの取材者からのものの3種類がある。(1)(2)には、真実も含まれることもあるが、フェイクも多い。(3)は、トレーニングを積んだ記者が長期間事実の収集を行い、検証したものが記事となる。それでも誤報は起こりうる。読者の確かな目が、これら3種類の情報の行く末を決めることになる。

朝日新聞は業績悪化(広告収入の減少)により記者の数が激減している。このままではジャーナリズムの核心ある検証作業がうまくいくのか強い危機感を持っていると吉岡氏は述べた。われわれは、これから先さらに厳しい試練に立ち向かわなければならない。(春日台 A・M記)

- **8月18日(土)** 14時30分開演 **竹の台地域福祉センターにて**
ミュージカル公演「なが〜いなまえのライオン」 ~詳細はチラシをご覧ください~
- 9月例会は9月15日(土)に予定。内容は次号でお知らせします。
- **10月20日(土)** 西区民センター 2階第3会議室にて
朝日新聞阪神支局長 吉岡一氏のお話し



Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★ 次回は **9月1日(土) 16:00~17:00**

ガンジーと9条とイージス・アショア

イギリス映画「ガンジー」をDVDでみた。イギリス植民地支配者は独立を求めるインド民衆に銃を乱射し、寸鉄を帯びず抗議する人々をひとりひとり殴り倒し、多くを牢獄につないだ。それでもインド民衆はガンジーの無抵抗主義を守りつつ独立を求める非暴力の闘いをやめなかった。イギリスから来た報道取材陣が民衆の不屈の精神に感動しこれを故国に伝えた。そうした闘いがイギリス議会を動かしインド支配を終わらせたのである。

ここで思い出す。かつて社会党の非武装論者石橋政嗣氏は、外国から侵略を受けた場合「デモ、ハンストから種々のボイコット、非協力、ゼネストなどで抵抗する」。その程度では侵入した軍隊に勝てないという批判に対しては「降伏した方がよい場合だってある」とまで言い切った。ガンジー精神と重なるものを感じる。

何を言いたいのか。非武装というあり方も、国の安全を考えるうえで、決して理想論ではなく、実効性のある政策の一つではないか、ということである。

「右の頬を打たれたら左の頬も差し出せ」は決して聖人のきれいごとの教えではない。争いをやめ避けるための古代からの経験的な「人間の叡智」ではなかったろうか。

武器を持たない国家に核ミサイルを撃ち込んでくる国など考えられない。抑止力とか報復といった「武装の理論」が世界を席卷する中、私どもは被害妄想にとらわれ、武装神話にとりつかれてしまっているのではないだろうか。

イージス・アショアの導入などまたまた軍備強化の動きがある中、妥協の産物たる「専守防衛」の大本、長い間忘れていた「戦力不所持」の高い理念、その現実的重みに今一度思いを馳せてみたい。

(I.T)

播れるミサイル防衛システム “イージス・アショア”

イージス艦の機能を地上に移した最新の施設“イージス・アショア”、政府はアメリカから2基購入することを決定。一基1000億円、迎撃ミサイルは1発当たり数十億円、敷地の造成や関連施設の建設、導入後の更新等最終的にいくら必要なのか防衛省も計算できないとしていて予算規模は膨らむ見通し。

自衛隊にとって初めての本格的なミサイル基地ともいえる、結果としてアメリカ軍との一体化が進むことにならないか注視が必要となる。

イージス・アショアの建設が進んでいるポーランドのレジコボ基地ではレーダーを妨げないよう建物の高さ制限、基地周辺の空域の飛行制限、風力発電の建設禁止等経済損失は25年間で900億円に上ると試算されている。

米朝対話で緊張が緩和している今こそその必要性やリスクについて議論をつくし、国は国民の疑問に答えていくべきではないかと思います。(7/4の加ズアツ 現代+より)

他団体のお知らせ

市民映画劇場 8月例会

コスタリカの奇跡

～積極的平和国家のつくり方～

8月10日(金)11日(土)

10日 11:30、14:30、19:00

11日 11:30、14:30、18:00

神戸アートビレッジセンター(新開地)

1948年に軍隊を廃止。軍事予算を社会福祉に充て、国民の幸福度を最大化する道を選んだコスタリカの奇跡に迫ったドキュメンタリー映画

2018年8月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



公式HP更新しました。
毎月充実のエッセイ♪
「西神9条」で検索してね。



28歳の青年教師たち

生徒たちと平和を学ぶ

自民党総裁選挙前に、安倍首相は「次の国会」に憲法改憲案を提出すると言っている。“モリカケ”問題の不誠実な対応や公文書のねつ造、改ざん等々、憲法と民主主義の危機はいっそう強まっている。そんな折、私は教研集会（神戸市教員主催）に参加した。（先生たちに「平和記念館」作りの話しをして！に安請け合いをしての参加）台風20号の翌日、若い教師たち400名余り、68回目の教研集会。全体会では宮城県の中学教師をしていた佐藤敏郎さんのお話し。震災当時は、宮城県女川第一中学校の教師。あの津波で大川小学校6年生の次女を亡くしていた。「小さな命を考える会」を立ち上げ、俳句づくりや語り部を通じて、子どもの未来への希望を引き出していった素晴らしい教師。

分散会は14分科会に分かれ、私は「平和教育」分科会に参加。そこでは、「特攻隊の学習を通して考える平和学習」「与えられる平和から作り出す平和へ」「戦場となった沖縄」を、3人の28歳の小学校先生の平和教育の実践報告。私は「平和記念館をつくる想いについて」を報告。

60人ほどの若い教師たちが、生徒たちに平和教育を押し付けでなく、子どもたちの能動性を引き出すために、どう向き合っていくのか、苦悩や生徒たちの喜びの教育実践を交流し合った。

若者は？学校の教育は？先生は？等々、平和や戦争について無関心や傍観者なのではと、私たちは無責任に言いあってきた。しかし、戦争体験のない教師たちが、平和や教育について健気に一生懸命に向き合っている姿に接し、私は大きな励ましと勇気と感動を覚えた。私たちは、こうした先生やより多くの市民と手をつなぎ合う、ここに平和への未来が託されていると思った。

(たけし)

例会のおしらせ

- **10月20日(土)** 西区民センター 2階第3会議室 13時～15時
朝日新聞阪神支局長 吉岡一氏のお話し ※詳細はチラシをご覧ください
- **11月17日(土)** 西区民センター 2階第3会議室にて (内容未定)

※9月例会はありません

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊さないで!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は **10月1日(月) 16:00～17:00**

知事選のさなか、辺野古を訪ねる

川崎 環(美賀多台)

県知事選挙投票日直前の9月24日～26日、沖縄へ行きました。一日目はヘリ基地反対共同センターの中さんに案内していただき、普天間・嘉手納・辺野古・高江を駆け足で見回りしました。普天間では基地のフェンスそばからオスプレイなどを見ていると米兵と女性警備員が「あなたがたは何をしに来ているのか」「写真はダメだ」と警告にやってきました。嘉手納基地は道の駅・嘉手納の4階屋上から見渡すことができました。広大な基地です。ソーキそばで昼食中もジェット機が発進していきました。初めてやって来た辺野古は、工事がストップしていて、とてもきれいな静かな海でした。テント村に常駐の方からお話を聞きました。ここから1時間以上ドライブして高江ヘリパッドへ。ここも入口が頑丈なフェンスで囲まれ、肝心の発着場ははるか向こうでした。

2日目は、名護の「大東ひやみかちうまんちゅの会」(玉城デニー氏の選挙事務所)へ行き、わずかでしたがお手伝い。ひやみかちはエイッと気合を入れて頑張る、うまんちゅはオール

沖縄という意味だそうです。

私たち以外にも大阪からの支援者など、事務所は30名くらいの方が絶えず行きかっけていました。さっそく2種類のピラ折り・挟み込みをして、雨の中を全戸配布に。すぐ近くにオリオンビールの名護工場がありました。

3日目は飛行機の出発まで美ら海水族館・今帰仁城址・平和祈念公園などを見て回り、台風24号が近づいてくる前に帰ってくることができました。そして9月30日、ドキドキしながら沖縄知事選開票速報をみていると、ゼロ打ちで玉城デニー当確！沖縄の人々の、「基地はいらない」という思いが結実した選挙結果に安堵して心地よく眠りにつきました。



お礼とお知らせ

「辺野古基地建設反対カンパ」報告

8月に翁長前知事が逝去されました。ご遺志であった辺野古基地反対を継続していくためのカンパを今回実施したところ、15,000円が集まりました。会員のNさんが、現地でも反対行動に参加されている方々に直接持参いたしました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。(大西)

- 10月20日(土) 西区民センター 2階第3会議室 13時～15時
朝日新聞阪神支局長 吉岡一氏のお話し ※詳細はチラシをご覧ください
- 11月17日(土) 西区民センター 2階第3会議室 14時～16時
「国民投票、憲法をめぐる情勢、憲法ピンゴ」
若手弁護士 坂本知可さんのお話し



Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改産No!九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は 11月1日(木) 16:00～17:00

「居酒屋9条」報告

8月29日、夏の「居酒屋9条」を開催しました。

今年の夏は、まれにみる暑さでしたが17名の方が参加されました。

今回の会場は、西神中央の「ほっこり庵」で貸切の開催となりました。

お酒が進むにつれ、ハーモニカ、ギター演奏、シャンソン、合唱そして愉快的な近況報告などがありいつも以上にアットホームで楽しく聴える会となりました。初参加の2名の方は当会の創立時の呼びかけ人のメンバーでした。

今回の会費は、2500円、飲み放題(?)でした。お店の方が少し心配。次回、多くの方のご参加をお待ちしております。

(次回は12月の予定です~)

他団体のお知らせ

神戸空襲と神戸港の写真展

～神戸に平和記念館を～

なぜ、神戸の街や港が空襲に遭ったのか。東京大空襲より死傷者の比率が高かったのか。平和な街へ、港へ、平和や戦争について家族や友人たちと語り合ってみませんか。

とき：11月1日(木)～7日(水)

10時より18時まで

(3日、4日は17時、7日は15時まで)

ばしょ：新長田勤労市民センター

(3階)

沖縄慰霊の日献辞「生きる」

沖縄県浦添市立港川中学校 3年 相良倫子

私は生きている。私はなんと美しい島に、生まれ育ったのだろう。

島を感じる。心がじわりと熱くなる。

私はこの瞬間を、生きている。

みんな、生きていたのだ。

私と何も変わらない。

懸命に生きる命だったのだ。

私が生きている限りこんなにたくさんの命を犠牲にした戦争を絶対許さないことを。

もう二度と過去を未来にしないことを。

あなたも、感じるだろう。

この島の美しさを。

あなたも、知っているだろう。

この島の悲しみを。

そして、あなたも、私と同じこの瞬間(とき)

を一諸に、生きているのだ。

私は、今を生きている。みんなと一諸に。そしてこれからも生きていく。

一日一日を大切に。

平和を想って、平和を願って。なぜなら未来は、この瞬間の延長線上にあるからだ。

つまり、未来は、今なのだ。

私は、今を生きていく。

2018.

6.23「沖縄慰霊の日」献辞(抜粋)より



グスーヨー、マキテーナイビランドー、チバラナヤーサイ!

(みなさん、負けてはいけませんよ、頑張りましょうね)

2018年10月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



公式HP更新しました。毎月充実のエッセイ♪「西神9条」で検索してね。

平和をめざすあたらしい道について 憲法改正と国民投票に想う



1947年5月現憲法は、施行され今年で71年となります。それは、国内外において2000万人を超えるひとたちが亡くなられた「大東亜戦争」の終結から約1年半後のことでした。今、安倍政権は憲法9条に「自衛隊」を追記する憲法改正を国民投票によって実現する動きを強めています。「自衛隊」という立派な「軍隊」を新たに明記するとはどういうことなのでしょう。2015年「安保法制」が成立し「集団的自衛権」が可能となりました。海外においてとりわけアメリカとの共同軍事行動を行うことができるようになり、現実には軍事演習が繰り返され、沖縄・辺野古新基地建設が進められています。「自衛隊」明記は、「集団的自衛権」に加え「海外」での日本の「個別的自衛権」の発動に根拠を与えるものになるのではないのでしょうか。戦前、日本が中国などの利権を守るために根拠としたのは、まさにこの海外での「個別的自衛権」でした。わたしたちは、今戦後70余年大きな岐路に立っています。多大なる戦禍を及ぼした戦争を省みて、現憲法は非武装、不戦、外交による諸外国との平和維持を宣言しました。冷戦構造のなかで戦争責任、天皇制、アメリカへの軍事従属など多くの問題をはらみながらわたしたちは、国民主権の民主主義社会の実現の道を歩んできたのです。ひとびとの平和な暮らしや生活をまもる民主法制が整備され成長してきました。現憲法の積極的な役割をあらためて評価する必要があります。

しかし一方でわたしたちを取り巻く環境は、大きく変化し日々の営みを傷つけられ憲法が求める権利が歪められています。資産、所得、教育、働き方など社会的格差が拡大し、ひとびとの民主的諸権利が侵害されています。また行政の権力化は、民主主義の後退を加速しています。

今、わたしたちはあらためて現憲法が生れてきた意味と、そして70余年平和をまもり続けて歩んできた道を振り返り、これからの未来をどのような社会に創りあげていくのかその道が問われているのだと思います。平和憲法を導きの糸として、平和な社会を築くためのあたらしい道をわたしたちは歩んでいく必要があります。

(春日台 Y.O 記)

例会のお知らせ

- 11月17日(土) 西区民センター2階 第3会議室 14時~16時
「国民投票、憲法をめぐる情勢、憲法ピンゴ」 (参加費 300円)
若手女性弁護士 坂本知可さんのお話し ※詳細はチラシをご覧ください
- 12月例会はありません
- 2019年1月19日(土) 西区民センター2階 第3会議室 14時~16時
- 12周年のつどい 2019年3月10日(日) 西区民センターなでしこホールにて

Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は 12月1日(土) 16:00~17:00

10月20日、カフェ・ド・けんぼうの例会が32名の参加で開催されました。テーマは「フェイク批判、朝日バッシングの国際的意味」です。吉岡さんは、レバノンやイラクなどの戦場を直接取材されてきました。その体験を熱く語ります。

・イラク戦争は、アメリカの大義であった「テロ対策」「大量破壊兵器の殲滅」ではなく非戦闘員の市民の殺人であり、市民生活の徹底破壊であった。

・アメリカの中東における戦争目的は、石油利権ではなくイスラエルの防衛でありアメリカ国内のキリスト教原理主義に根ざすものだ。

・国家は、嘘をつく。新聞報道は事実を検証し真実「ファクト」に迫る役割を担っている。

・トランプ大統領は、都合の悪い報道をすべて「フェイク」ときめつけ、その根拠を一切説明しない。

・net情報は、1次情報で、事実であるかどうか検証が行われず拡散する。

・新聞社は、発行部数減により経営は厳しい。記者の減員、支局の統合が進み、調査報道に割ける時間が減少。

・5月3日の「阪神支局襲撃事件」追悼の会では、支局員の防弾チョッキ着用が必要となっている。

・真実を伝える報道、ジャーナリズムは市民社会の支えなしには存在しえない。

公式HP更新しました。毎月充実のエッセイ♪
「西神9条」で検索してね。



2018年11月発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)

10月6日(土)に灘区民ホールで行われました。ホールでは『そば打ち』実演やクッキー販売や大抽選会など盛りだくさんのおまつりで会場は満席。

メインは谷口真由美(大阪国際大学准教授)さんの『誰もが自分らしく生きられる社会にむけて～おばちゃん目線で～』のお話。テレビでもお馴染みの大阪弁での語り口は、親しみ感一杯で、その内容は、憲法第1章の天皇から95条まで憲法全体をわかりやすく、客席は身を乗り出して聞き入っていました。

ぜひ、西神でも記念講演会で実現したいと思いました。

玉川侑香さんお詩の朗読、大正琴の演奏のほか、最後は神戸朝鮮高級学校の吹奏楽部の演奏。生徒たちから朝鮮学校の置かれている厳しい現状のお話と、ラスト演奏は「アリアン」と「赤とんぼ」をミックスしたフルートとクラリネットの演奏は、朝鮮と日本の平和を願う演奏で、目頭が熱くなりました。

(たけし)



他団体のお知らせ

シンポジウム

安倍「加憲」案にどう対抗するか

日時：11月23日(金、祝) 14時～

場所：あすてっぶ神戸(JR神戸駅から徒歩5分)

パネリスト

池田香代子、伊勢崎賢治、

松竹伸幸、吉田維一

参加費：1000円

主催：弁護士九条の会 (078-361-9990)

今年1年をふり返って

安保法制以降、何度この暴挙を見てきたことだろう。また、安倍内閣は衆院での入管法改定案の強行採決を行った。文書改ざん・廃棄、虚偽答弁、記憶にない等々、私たちの日常生活ではありえない国会の在り様は、6年近く続く民主主義を破壊する安倍内閣の十八番になってしまっている。今年の2月、思い出してみよう。韓国での冬季五輪。500Mスピードスケートで、三連覇目指す、韓国の李相花が破れた。勝利した小平奈緒が李に寄り添い『リスペクトしているよ』とささやいた。日韓の国旗を背にリンクを周る二人。嫌中・韓、北朝鮮の脅威が漂っている風潮の中で、二人の光景は、平和、リスペクト、友情とおよそ安倍内閣には見られない、爽やかな風景だった。

民主主義を破壊している安倍首相は、さらに憲法96条、99条にも違反して、憲法改正を企んでいる。今の臨時国会最終盤に、自民党改憲案を憲法審査会に提示するという野望は捨てていない。これまで、強権政治を推し進めてきた安倍内閣だけに決して油断はできない。

今年、私たちが元気づけてくれたのは、沖縄の知事選挙だった。フェイクやデマが横行し、幅広い政党、団体、個人が参加した玉城陣営は、対立や矛盾を乗り越えて沖縄県民と共に平和と民主主義を守った。さらに沖縄では、今、選挙中、ネットで飛び交った誤情報・偽情報等々のファクト（事実）チェックが琉球新報や沖縄タイムス、早稲田大学、そして市民が参加して行われている。これも私たちは学ぶべき姿だ。

さあ、来年はヤマトンチュウ、私たちの番だ。平和とリスペクト、友情を日本に、そして世界に拡げていくための確かな歩みを進めましょう。



たけし

例会のお知らせ

- 2019年1月19日(土) 西区民センター2階 第3会議室 14時～16時 (参加費300円)
「トランプ政権下の民主社会運動について」
神戸外国語大学名誉教授 大塚秀之さん(西区在住) ※詳しくはチラシをご覧ください
- 2019年2月9日(土) 西区民センター2階第6会議室 14時～16時 (参加費300円)
「宗教者が語る平和と9条」 西神教会 弓矢牧師
- 12周年のつどい 2019年3月10日(日) 西区民センターなでしこホールにて
※12月例会はありません

Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★次回は2019年1月10日(木) 16:00～17:00

知っとう？ 中村 Dr 出演のラジオ番組

来年3月に、西神 NT9 条の会創立 12 周年の記念の集いを開きます。これまでの記念集会には、東京など遠方にお住いの方を講師にお招きして、その時々的情勢の「旬」なお話をさせていただいていました。しかし、来年の講演は、私たちの地元・西神地区で循環器内科医院を開業されておられる中村宏臣先生にお願いしました。地元で根差した平和運動を目指しているわが 9 条の会が、来年の集いに地元の方を講師にお招きできることは、画期的なことだと思います。

そこで、事前に皆さんに中村先生の事をもっと知ってもらえる情報源があります。それは、中村先生がパーソナリティとして出演されているラジオ番組です。その番組は、今年7月から始まり、毎週日曜日 pm7:15~7:30、ラジオ関西の「ドクター中村と聴く心と体と音楽」という番組です。たった15分間(CMを除けば10分位)の番組ですが、体の悩みや人生の送り方、音楽の話題など視聴者に安らぎを与えてくれる番組だと思います。

私たちの身近なところで活躍をされておられる方は、西神地区には沢山おられると思います。地域で地道に活動をしているわが 9 条の会も、そうした多くの有為な方々と連携を深めていることを、願う次第です。竹の台 M.H

公式 HP 更新しました。毎月充実のエッセイ「西神 9 条」で検索してね。

若い弁護士から、 楽しく、明るく憲法を学ぶ

秋たけなわの11月17日(土)、坂本知可弁護士による”例会「国民投票、憲法を巡る情勢—憲法ビンゴ」が行われました。坂本弁護士はたぶん今まで、西神ニュータウン9条の会での最も若い弁護士でした。

お話は、パソコンによる絵を見ながらの説明で、憲法の初歩的なことから始まりました。たぶん若い先生の進めかたなのでしょう、例えば憲法の三原則は何ですかと、高齢の私たちに問いかけ、答えを求めるという進め方は新鮮でした。主に、9条改正へのマスメディアの世論調査をもとにその情勢の厳しさや、緊急事態条項の危険性について述べられました。

話し合いでは、参加者からは積極的な討論がなされました。とりわけ、市民層における無関心の課題や、法学者の市民への皮膚感覚による関わり方の指摘など、鋭い討論が行われました。

そうした中で、坂本弁護士が、民家を借りての若い人たちを対象とした「@海運堂」というこじんまりとした憲法カフェの動きは、私たちが西神という地域をもとに進めている運動と通じるものがあり、これからの運動に展望を抱かせてくれました。

最後は、「憲法ビンゴ」。憲法の条文の数字を縦横36のマス目に書き入れ、先生から15条なら15条を振った文章に私たちが応えて、縦横斜めが一線につながると「ビンゴ」と叫んでいく楽しいゲーム。ゲームをしながら憲法を知る。4人が正解し、憲法の条文が全て書かれたファイルが賞品として頂きました。参加者は20名でした。



2018年12月発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)